

2003年4月1日～2015年10月31日の期間に川崎医科大学附属川崎病院(外来・入院)を受診した非アルコール性脂肪肝疾患患者さんへのお知らせ

課題名：非アルコール性脂肪肝疾患患者における頸動脈エコー(内膜中膜複合体肥厚度(IMT)の検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2003年4月1日～2015年10月31日の間に川崎医科大学附属川崎病院を受診したNAFLD患者さんのうち頸動脈エコーを施行した患者さんを対象に血液検査や動脈硬化やNASHの病因となる病態マーカーの検討を行います。

近年、肥満に伴うNAFLDの患者さんが増加しています。NAFLDの死因は心血管イベントや肝関連死がいわれてきております。しかし、NASHの発症機序や動脈硬化の関連は明らかではありません。この研究を行うことにより、NAFLD患者さんの中でも動脈硬化がおこりやすいNAFLDを早期発見を行い、予後の向上に結び付けていきたいと思っております。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社など)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では総合内科学2の教室費を使用します。本研究課題を実施する研究者の中には中外製薬株式会社からの奨学寄附金の受け入れ及びガドリウスメディカル株式会社からの報酬の受入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されている。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業です。

1. 治療介入を行わない「観察研究」として既存資料のみを用いた研究であるため、改めて人体人材を採取することはありません。
2. 試験への不参加や、参加とみやめを希望される方やご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先：総合内科学2 准教授 川中美和

電子メール：sougounaika2@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-225-2111